

中山間地域の道の駅等を拠点とした自動運転サービス実証実験の実施箇所

(短期の実証実験)
 ○ H29～30年度：18箇所
 (※長期、社会実装箇所を含む)
 (長期の実証実験)
 ● H30年度～：8箇所
 (※社会実装箇所を含む)
 (社会実装)
 ○ R元年度～：4箇所

今回

岡山県新見市
(道の駅 鯉が窪)

【社会実装】R3. 10/4～
 島根県飯石郡飯南町
(道の駅 赤来高原)

【長期の実証実験】
 実施期間：R2.9/1～R2.10/10
 使用車両：ヤマハ

山口県宇部市
(楠こもれびの郷)

【社会実装】R3. 7/19～

福岡県みやま市
(みやま市役所 山川支所)

【長期の実証実験】
 実施期間：H30.11/2～12/21
 使用車両：ヤマハ

熊本県葦北郡芦北町
(道の駅 芦北でこぼん)

【長期の実証実験】
 実施期間：H31.1/27～3/15
 使用車両：ヤマハ

【社会実装】R1. 11/30～
 秋田県北秋田郡上小阿仁村
(道の駅 かみこあに)

【長期の実証実験】
 実施期間：H30.12/9～H31.2/8
 使用車両：ヤマハ

山形県東置賜郡高畠町
(道の駅 たかはた)

新潟県長岡市
(やまこし復興交流館おらたる)

富山県南砺市
(道の駅 たいら)

岐阜県郡上市
(道の駅 明宝)

北海道広尾郡大樹町
(道の駅 コスモール大樹)

【長期の実証実験】
 実施期間：R1.5/21～R1.6/21
 使用車両：先進モビリティ

栃木県栃木市西方町
(道の駅 にしかた)

茨城県常陸太田市
(道の駅 ひたちおおた 及び
高倉交流センター)

【長期の実証実験】
 実施期間：R1.6/23～R1.7/21
 使用車両：ヤマハ

長野県伊那市
(道の駅 南アルプスむら長谷)

【長期の実証実験】
 実施期間：H30.11/5～11/29
 使用車両：先進モビリティ

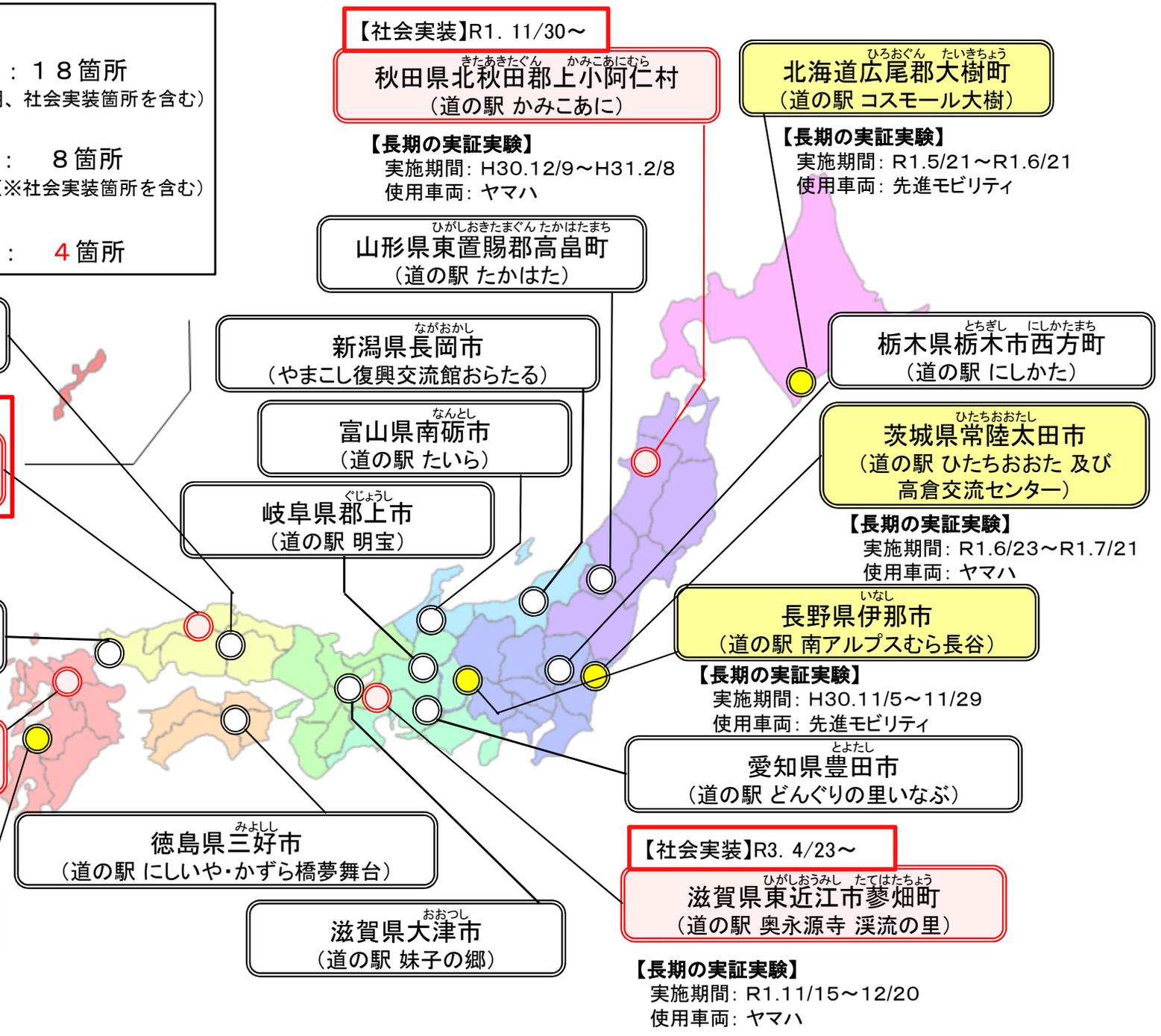
愛知県豊田市
(道の駅 どんぐりの里いなぶ)

【社会実装】R3. 4/23～
 滋賀県東近江市蓼畑町
(道の駅 奥永源寺 溪流の里)

【長期の実証実験】
 実施期間：R1.11/15～12/20
 使用車両：ヤマハ

徳島県三好市
(道の駅 にしいや・かずら橋夢舞台)

滋賀県大津市
(道の駅 妹子の郷)

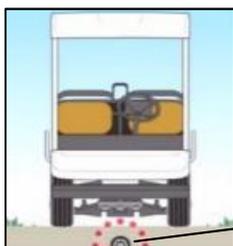


■自動運転車両

＜使用車両＞



＜自動運転の仕組み＞



電磁誘導線

電磁誘導線を敷設
車両を誘導

- 開発：ヤマハ発動機株式会社
- 定員：最大6人(乗客4名)
- 速度：12km/h程度(自動走行時)
- 運転手：委託された交通事業者が対応

走行中は乗車するがハンドル等は操作せず運行を監視

■運営体制

運営主体

飯南町 ※運行管理は交通事業者(赤来交通)に委託

サービス

高齢者等の日常生活の移動手段の確保
観光客の利用

運賃

基本運賃 200円/回
(障がい者手帳をお持ちの方・高校生は半額、中学生以下は無料)
※他、定期券1,000円(1月)、回数券2,000円(11枚つづり)も販売

運行ルート

道の駅「赤来高原」～瀬戸山城登山口
～福島邸(コミュニティスペース)～地元商店等～赤名駅
～飯南町役場 ※全長約2.7km/周

運行
スケジュール

運行日：月曜日・火曜日・木曜日・土曜日・日曜日
(水曜日・金曜日は祝日でも運休)
運行便：平日 10便/日(10:00～15:00)
土・日・祝 6便/日(11:00～15:00)

■走行ルート

○道の駅「赤来高原」を拠点とし、地域住民(高齢者等)の買い物や路線バスとの乗り継ぎ、コミュニティスペースへの移動、金融・行政手続きなど、多様な移動をカバーするため、周回運行に加え、高頻度にエリア運行(北・南エリア)を実施。

○休日は町外利用者(観光客等)を想定し、银山街道赤名宿ルート(約2.7km)の周遊、瀬戸山城登山口までの移動を支援する周回運行のみ行う。



○道の駅「赤来高原」を拠点とし、集落を周回する全長約2.7kmの周回ルート。

○ルート上には路面標示を設置し、地域の協力を得て、自動運転車両が円滑に走行できるように周知。

令和3年10月4日(月) 自動運転サービス開始